



ふっさ防犯だより

HP

第 160 号

○「安全安心まちづくり市民ひろば」を開催しました！

「安全安心まちづくり市民ひろば」では、年間6回程度様々なバックグラウンドをもつ方々が集まり、「地域の防犯」について話し合いを行っています。

去る11月22日（木）にわかぎり会館にて、また、1月25日（金）に福生市役所にて、「安全安心まちづくり市民ひろば」を開催し、開催場所周辺地域の町会長、市内学校のPTA関係者、防犯活動に携わる方などに参加していただきました。

市民ひろばで話し合った内容をご紹介します！

11月22日（木）開催分

●福生警察署より特殊詐欺について

- ・ “留守番電話にしてください作戦” 実施中！

→家の電話を留守番電話に設定するだけです。必要な方には折り返し連絡する手間はありますが、電話に出る回数を減らすことで、詐欺被害を防止します。

- ・ 中高生が犯罪に関与していることも！

→銀行員や市職員等になりすましキャッシュカードや現金を取りにくる犯人が、中高生であることも…。その場合スーツを着用していてもスニーカーを履いていたり、ネクタイが上手く結べていなかったりと不自然な点が目立ちます。おかしいなと感じたら、福生警察署へ連絡しましょう。

平成 31 年 1 月 25 日（金）開催分

●福生警察署より平成 30 年中の市内の犯罪発生状況について

- ・ 法務省等を名乗る機関からのハガキが増加！

→30年の夏頃から、市内でこのようなハガキが届いたとの報告が多く寄せられました。今年に入ってから“民事訴訟センター”を名乗るハガキも増加しています。特殊詐欺の手口は年々巧妙になっていますので、

今後も警戒が必要です。

○身近な市内犯罪発生状況

平成 30 年 11～12 月中の認知件数

種類	件数
空き巣ねらい	3
ひったくり	0
万引き	8
車上ねらい	0
自転車盗	22
オートバイ盗	0
その他	45
刑法犯合計	78

★2017年3月公表の内閣府の「特殊詐欺に関する世論調査」では、約8割の人が自分は特殊詐欺の被害に遭わない（どちらかといえばを含む）と思っていると回答したそうです。また、警視庁の調査では、都内で実際に特殊詐欺の被害にあった方の約92%が、詐欺の電話がかかってきても自分はだまされないと思っていたそうです。

「自分は大丈夫！」と思わずに日頃から注意しましょう。

発行：福生市役所

安全安心まちづくり課 地域安全係

電話：042-551-1691（直通）